

未来のエネルギーを考えるバイオガスエネルギー授業を開催

1 概要

株式会社地熱開発の社会貢献活動の一環として、参加者が家庭から生ゴミを持ち寄り、身近な材料からバイオガスというエネルギー資源を作る授業を開催します。

講師に東北大学大学院農学研究科・多田千佳准教授を招き、生ゴミからどのようにバイオガスがつけられていくのか、生ゴミがエネルギーに変わる過程を、実験を通して学びます。

2 目的・意義

若い世代のうちから再生可能エネルギーに関心を持ち、地域に根ざしたエネルギーの確保や未来に向けたエネルギーの活用方法などを考える機会を提供するものです。

3 日時・場所等

- (1) 日時 平成30年8月19日(日) 午後1時～3時
- (2) 会場 前橋市児童文化センター(西片貝町五丁目8)
- (3) 対象・募集数 中学生・24名(市外可。応募者多数の場合は抽選)
- (4) 申し込み 平成30年8月1日(水)までに、氏名、学校名、学年、メールアドレス、電話番号を下記問い合わせ先へメールで申し込む
- (5) 問い合わせ先 株式会社地熱開発(東京都港区芝2-5-10) 担当 手塚
メール info@chinetsu.com
電話 03-6435-2325

4 主催・共催

- (1) 主催 株式会社地熱開発
- (2) 共催 前橋市・前橋市教育委員会

5 特記事項

東北大学大学院農学研究科の多田千佳准教授は2020年の東京オリンピック・パラリンピックの聖火をバイオガスで点灯しようと東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に提案していて、全国各地でバイオガスエネルギー授業を実施しています。

担 当 未来の芽創造課 渉外係
電 話 027-898-6513
内 線 3513